

断熱 結露軽減 省エネ 節電 防音

# 内窓を作ってみませんか？

色々な樹脂素材でかんたん二重窓

組立手順動画は  
こちら 

内窓用(引き違い窓用) 色：ホワイト 色：ブラウン 色：木目調

## 光 フレーム&レールシリーズ

△ H2100mmのベランダ・大きい窓用の組立手順説明書ではありません

組立手順説明書 3~4mm厚パネル用 (弊社アクリル板3mm厚をお使いの場合は1mm厚み調整材を、弊社スチロール板3.4mm厚(3.5mm厚をお使いの場合は0.5mm厚み調整材を使用してください。)

△当製品だけでは二重窓には出来ません。窓面になるプラスチック板が必要ですのでご注意ください。

施工前に必ず取扱説明書をお読みください。  
裏面の注意事項も必ずお読み頂き  
取扱説明書は捨てずに保管してください。



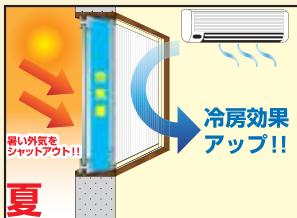
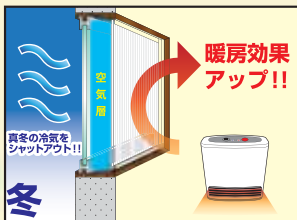
取り付けイメージ

プラスチック製で  
低価格を実現！

冷暖房効率アップで  
大幅節電効果！

窓の二重構造で  
結露軽減！

簡易内窓取り付けで  
冷暖房効果  
大幅アップ 窓断熱性能 2.44倍  
(基準仕 断熱性能比により)



### 単品部材一覧

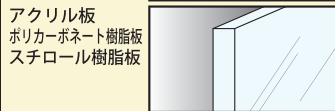
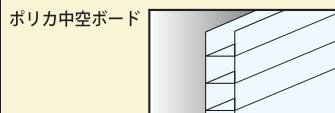
品名	フレーム	上レール	下レール	横カバー	アルミ補強材
姿 図 (ホワイト)					シルバー色 材質 アルミ B27アルミマイト
姿 図 (ブラウン)					ブロンズ色 材質 アルミ ブロンズ仕上げ
形 状					
長 さ	920mm 1840mm	915mm 1830mm	915mm 1830mm	915mm 1830mm	920mm 1820mm

材質：塩化ビニール樹脂

※その他、加工に必要な工具類は最後のページをご参照ください。

### 必要別売品

内窓面になるプラスチック板



パネル 3サイズ 0.5mmもしくは1mmの厚み調整材が必要です。

パネル + 厚み調整材 セット  
450×900mm + 厚み調整材 2本  
900×900mm + 厚み調整材 4本  
900×1400mm + 厚み調整材 4本

簡易内窓に使用するパネルを3サイズをご用意しました。素材も4種からお選び頂けます。

### その他の準備物



- ① 作業用手袋
- ② メジャー (窓の寸法計測などに)
- ③ 鉛筆 (カット、取付位置の目印用)
- ④ 両面テープ (レール取り付け用)  
(推奨:ニトムズはがせる両面テープ強力接着用 T3830(15mm巾)、T3832(20mm巾))
- ⑤ プラスチックのカットに適したのこぎり(フレーム・レールのカット用)
- ⑥ カッターナイフ (ポリカ中空ボードのカット)  
アクリルカッター ACC-1 (アクリル板などのカット)
- ⑦ カット用定規 (ポリカ中空ボードのカット用)
- ⑧ ゴムハンマー (パネルやフレームの取り付け用)
- ⑨ セロハンテープ
- ⑩ ドライバー

### △ 注意事項 必ずお読みください

#### はじめに

- 当製品は別売のプラスチック板と組み合わせることで簡易内窓になります。当製品だけでは簡易内窓にはなりません。

#### 取り付け出来ない場所

- 内側に倒れる仕組みの窓や回転する窓、造作を施した窓及び天窓などの垂直壁面以外に設置された窓。
- 既存窓の鍵部分(クレセント錠など)の可動域の最も出っ張った部分から窓の額縁部分のスペースが32mm以下の窓。
- 内窓の取付部の縦3ヶ所(左額縁、真中部、右額縁)、横2ヶ所(上額縁、下額縁)、対角2ヶ所(斜め)のそれぞれの寸法誤差が5mm以上ある窓。
- 既存窓枠に著しい傷み(割れ、腐り等)がある窓。

#### 施工上の注意

- カッターやのこぎり、ドライバー等の工具を使用する時はケガに十分注意してください。刃先を身体の方角に向けないようにしてください。
- パネルのカット断面は鋭利になっていますので手や指を切らないよう注意してください。

#### 機能に関して

- 既存窓の内側に取り付け、窓と部屋の間空気層を作り、結露軽減や冷暖房効果をアップさせるための補助的内窓です。防犯性能や一般の窓のような強度はありません。

#### ご使用にあたって

##### △ 警告

- 残材は燃やさないでください。廃棄する地域の自治体などの指示に従ってください。
- 小さなお子様の手の届く位置に残材や工具を置かないでください。
- ストーブや加湿器等は室内窓から1M以上離してください。
- 内窓面に強い風を当てないでください。
- 梱包用ポリ袋をかぶったり、首に巻き付けしないでください。
- 『簡易内窓』は樹脂製で柔軟性があり軽量ですので、風の影響を受けやすく、開け閉めや出入りの際に誤って窓枠からはずれ、屋外や屋内へ落下した場合、事故の危険があります。  
特に二階以上では屋外側へ落下することがないようにご注意ください。

##### △ 注意

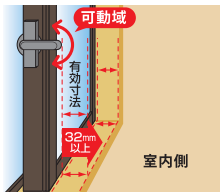
- 寄りかかったり物を立てかけないでください。
- 適度に換気を行なってください。
- 引き違い戸の開閉に関しては指つまなどに注意してください。
- 長期間直射日光に当たると2~3年で劣化することがあります。
- 直射日光や空調機器の温風等が当たる、高温となる場所でご使用頂くことと製品に反り等が生じる場合があります。

株式会社 光  
TEL:06-6768-2261  
MADE IN JAPAN

# 手順1

## 商品の組み立て前に

### 注1 レール取付部分の確認1



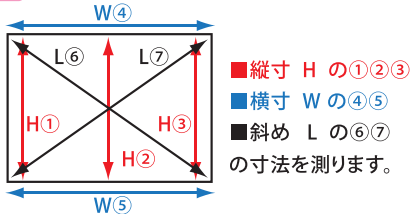
既存窓の鍵部分(クレセント錠等)の可動域の最も出っ張った部分から窓の額縁の端が32mm以上必要です。

### 注2 レール取付部分の確認2



有効寸法が32mm以上あれば取付可能ですのでレールの取付位置を確認し採寸の準備と両面テープが付きやすいようにきれいにしておきます。窓ガラスやアルミサッシに付いた水分や油分も除去してください。

### 注3 窓枠内寸の計測を行う。



↓下の表に計測した数値をメモしましょう。

縦	①	②	③	⑧(①~③の最短)
横	④	⑤		⑨(④~⑤の最短)
斜	⑥	⑦		→直角精度の確認

※各採寸の寸法値の差が5mm以上の場合は窓額縁部分の修正が必要です。

### 注4 パネルのたわみを同じ方向に。



プラスチック素材は少し反りのある場合があります。反りの方向を必ず合わせてください。

※凹んだ方を室内側としてください。内・外のマークをしておいてください。

# 手順2

## 窓枠にカバー・レールを取り付ける。

### 1 横カバーを切る。



注3で計測した通りカットします。

プラスチックは温度変化により伸縮します。  
(+20℃で約+1mm [1M当り])

※数mm小さめに切る事をおすすめします。

左横カバー=縦①( mm) <①から1~2mm小さくカット>

右横カバー=縦③( mm) <③から1~2mm小さくカット>

加工はプラスチックの加工に適したのこぎりを使用します。 ※のこぎりの刃に注意してください。

### 2 上下のレールを切る。

上レール=横④( mm)-4mm=( mm)

下レール=横⑤( mm)-4mm=( mm)

※計算上の数値により1~2mm小さく切る事をおすすめします。カバー・レールを切った後は余分なバリはカッターナイフ等で取り除いてください。

### 3 横カバーを取り付ける。

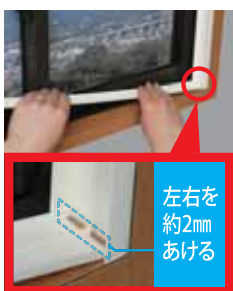


両面テープで貼り付けます。

額縁の下地が粗く、両面テープが付かない場合はネジ止めしてください。

(ネジ止めする場合はキリ等でレールに下穴をあけ、皿ネジが引っ掛からないように取り付けてください。)

### 4 上レール、下レールを取り付ける。



両面テープで貼り付けます。横カバーの内側にはめ込むように取り付けます。

※レールの取付はしっかりと行ってください。額縁の下地が粗く両面テープが付かない場合はネジ止めしてください。

(ネジ止めする場合はキリ等でレールに下穴をあけ、皿ネジが引っ掛からないように取り付けてください。)

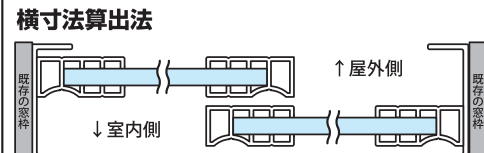
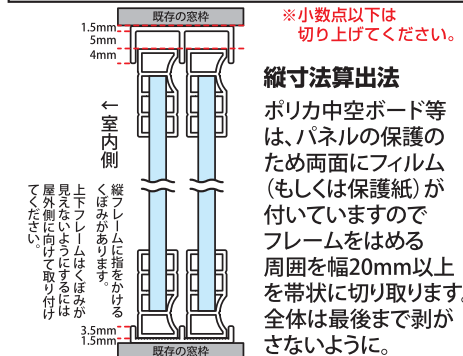
# 手順3

## パネルとフレームを加工する。

### 5 パネルの採寸~カット。

縦サイズ=⑧( mm)-25mm=( mm)

横サイズ=⑨( mm)÷2-5mm=( mm)



### 6 フレームの採寸~カット。

縦用フレーム⑧( mm)-9mm=( mm)

横用フレーム⑨ mm÷2= mm-41mm=( mm)

※小数点以下は切り上げてください。

注)カッターやのこぎり等の工具を使用する時はケガに十分注意してください。刃先を身体の方に向けないようにしてください。

### 7 パネルにフレームを取り付ける。

縦フレームは指をかけるくぼみがある方を室内側にします。上下フレームはくぼみが見えないようにするは屋外側に向けて取り付けてください。フレームは端からやさしく叩き入れます。この時はあまり力を入らずに。



※弊社スチロール板3.4mm厚、3.5mm厚をお使いの場合は0.5mm厚み調整材を、弊社アクリル板3mm厚をお使いの場合は1mm厚み調整材をご使用ください。(別売) 板のカット面で手や指を切らないように注意してください。

# 手順4

## パネルをセットし内窓完成。

### 8 パネルをレールにはめ込みます。



フレームとパネルをセットし、レールにはめ込みます。縦フレームは指をかけるくぼみがある面を室内側にします。

左側から奥のレールに入れます。

※この時に残っていた保護フィルム又は保護紙をはがします。(静電気に注意!)

内窓開閉時に内窓同士が緩衝し合う場合はこのフレームの裏面にフェルトなどを中央部分に貼ってください。(フレーム&レールキットにはフェルトが付属されています。)

### 注5 窓サイズが縦寸法で1000mm以上ある場合

フレームの縦寸法が1000mm以上あるとたわみが出る場合がありますのでアルミ補強材(別売)のご使用をおすすめします。

フレームの上下部分を10mmあけて縦部分のみにご使用ください。

縦寸法が1000mm以下でも使用状況等により、パネルがたわむ場合がありますのでアルミ補強材(別売)のご使用をおすすめします。

切断は金ノコ等をご使用ください。

アルミ補強材の取り付け方 アルミ補強材が確実に固定出来ない場合は両面テープで接着してください。



### 使用上のご注意

- ご使用開始前に既存窓の窓ガラス内側とアルミ部などの曇りの原因となる水分を拭き取ってから内窓を開けてください。
- ご使用開始後、窓ガラス内側の曇りが改善されます。窓ガラス内側に曇りが発生した場合は左右と中心の合わせ部に隙間がないか確認し、隙間を調整してください。あまりに大きな隙間の場合は市販の隙間テープ等で調整してください。
- カットサイズを間違えた時や小さく切りすぎた時は下レールの下に高さを調整する板等を貼ってください。少し大きすぎた場合はプラスチックカッターで、けがが、ヤスリで削ってください。

●メンテナンス方法  
プラスチック素材は静電気を帯びやすくホコリ等を吸い寄せてしまいます。汚れ落しには中性洗剤を薄めたものを柔らかい布に付けて拭いてください。もしくは当社製品の静電防止剤「プラスタット」がお薦めです。

⚠ H2100mmのベランダ・大きい窓用の組立手順説明書ではありません